

平成 30 年度一般社団法人日本生理学会第 1 回理事会議事録

日 時： 平成 30 年 3 月 27 日(火) 13:00～17:40

場 所： 高松シンボルタワー6階 かがわ国際会議場

[出席者]

理事長 丸中良典（議長）

理 事 赤羽悟美、伊佐 正、石川義弘、井上隆司、上田陽一、岡村康司、小川園子、尾仲達史、小野克重、狩野方伸、北澤 茂、久保義弘、黒澤美枝子、鯉淵典之、篠田 陽、渋谷まさと、田中潤也、徳田雅明、富永真琴、中島 昭、鍋倉淳一、 林由起子、福田敦夫、船橋利也、船橋 誠、南沢 享、柚崎通介、渡辺修一、渡辺 賢（計 29 名）

監 事 加藤総夫、小西真人、松井秀樹

陪席者 内田さえ、浦野哲盟、尾松万里子、蔵田 潔、倉智嘉久、桑木共之、小山なつ、齋藤康彦、酒井秀紀、佐久間康夫、白尾智明、鷹野 誠、多久和典子、當瀬規嗣、長峯 隆、中村和弘、花田礼子、平野勝也、御子柴克彦、吉田さちね、吉村由美子、和田 真

[欠席者]

理 事 井本敬二、老木成稔、柏柳 誠、久場博司、小林 誠、澁木克栄、藤井 聡、前田正信、蒔田直昌、宮田麻理子、八尾 寛（計 11 名）

定数 41 名に対し、30 名の理事が出席し、定款により、本理事会は適法に成立した。

I. 報告及び協議事項

1. 理事長挨拶

定刻となり開催する旨宣言された。

2. 庶務報告（丸中理事長）

泰羅雅登元理事(平成 29 年 7 月 8 日)の弔事が報告され、哀悼の意が述べられた。

平成 30 年度社員総会時(3 月 29 日)に紹介して、委員長を以下のとおり交代する。(敬称略)

編集広報委員会委員長	上田 陽一
JPS 編集委員会委員長	石川 義弘
会員委員会委員長	小西 真人
選挙管理委員会委員長	林 由起子
教育委員会委員長	南沢 享
生理学エドゥケーター認定制度委員会委員長	中島 昭
学術研究委員会委員長	赤羽 悟美
他学会連携委員会委員長	黒澤 美枝子
研究倫理委員会委員長	北澤 茂
利益相反検討委員会委員長	入來 篤史
国際交流委員会委員長	久保 義弘
FAOPS2019 組織委員会委員長	鍋倉 淳一
集会委員会委員長	福田 敦夫

将来計画委員会委員長	渡辺 賢
男女共同参画推進委員会委員長	齋藤 康彦
賞選考委員会委員長	松井 秀樹
入澤記念若手賞選考委員会委員長	當瀬 規嗣
入澤賞運営委員会委員長	石川 義弘
生理学女性研究者の会運営委員会委員長	吉村 由美子
若手の会運営委員会委員長	吉田 さちね
フィジオーム・システムバイオロジー推進特別委員会委員長	倉智 嘉久

3. 財務報告（石川副理事長）

以下4点について報告および審議がなされた。

- 1) 平成29年度予算額より決算額経常収益合計額が上回るのは、平成29年度科研費収入があったこと、また、大会抄録集の費用を第94回日本生理学会大会に負担してもらえたことに因る。
- 2) 会員の協力や努力により、平成29年度正味財産の数字上、学会運営は順調のように見えるが、予期せぬ支出により運営に影響を与えた前例があることから、引き続き会員の協力と学会運営への努力が求められる。
- 3) 加藤総夫監事より平成29年度会計監査の実施、および決算書のとおり適正に資産管理が行われている旨報告された。
- 4) 平成30年度予算案は本理事会で承認されたため、定款第7章第37条に従い、平成30年度定時社員総会に諮る。

II. 審議事項

1. 用語集に関する新規委員会の立上げについて

「生理学用語集(仮)」刊行を目的とする新規委員会の立上げは、承認された。委員会の正式名は佐久間康夫会員、鯉淵典之教育委員会委員長および執行部で協議する。

2. 日本生理学雑誌のバックナンバーWeb化について

財政に比較的余裕がある現在、後世に残すことを目的として日生誌のアーカイブ充実を図りたいとの説明がなされ、承認された。費用等の詳細については継続審議とし、次回理事会に諮ることとする。

3. 義援金の管理について

義援金配分委員会解散後、義援金約60万円はPSJの管理下に置き、今後有事の際に役立てることが審議され、承認された。

4. 定款の改定について

承認されたため、平成30年度第1回定時社員総会に諮ることとする。

5. 特別会員推戴

岡田泰伸会員、栗原敏会員を特別会員に推戴することが承認されたため、平成30年度第1回定時社員総会に諮ることとする。

6. 理事選挙投票率の改善策について

各理事で検討し、選挙管理委員会に提案する。当該委員会は提案を集約し、次回理事会で報告する。

7. 日本生理学会大会規約改正について

条項の陳腐化を避けるため規約を改正することは承認された。継続審議し、改正案を作成する。

8. 生理学エドゥケーター認定者名簿の目的外使用について

出版社に無断使用された経緯、ならびに調査結果を議長が報告した。対策として、HP上に掲載している名簿に公表目的、および目的外の使用を禁ずる文言を明示した。

9. 評議員の選考

候補者 38 名が承認されたため、平成 30 年度第 1 回定時社員総会に諮ることとする。

10. 年号の西暦表記への変更について

平成 30 年度定時社員総会后より、西暦表記を使用することが承認された。

以上